

平成30年度
香川大学

瀬戸内圏研究センター タージンシンポジウム

香川大学瀬戸内圏研究センターは、地域・社会貢献を目的として、「海」、「人文・社会」、「医療」の3つの分野からなる「瀬戸内圏研究」を推進して参りました。

本シンポジウムでは、瀬戸内圏研究の最新の成果を報告するとともに、この報告に基づき様々な立場から忌憚ないご意見を頂き、地域・社会において瀬戸内圏研究センターが果たすべき役割を、皆さまとともに考えて参りたいと思います。

▶ 日 時

平成
31年 2月7日 木

13:00~

▶ 会 場

e-とぴあ・かがわ
(情報通信交流館)
BBスクエア

参加費
無料

■ 主 催

香川大学瀬戸内圏研究センター

■ お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ

TEL:087-832-1316

FAX:087-832-1319

E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学瀬戸内圏研究センターのホームページでもご案内しております

<https://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

平成30年度

香川大学瀬戸内圏研究センターシンポジウム

■日時／平成31年2月7日(木) 13:00～

■会場／ e-とぴあ・かがわ (情報通信交流館)
BBスクエア

お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

講演内容

▶原 量宏 氏 香川大学瀬戸内圏研究センター 特任教授

～超小型モバイル胎児モニター(プチCTG)の開発と
そのグローバル展開～
―首相官邸で開催された「まち・ひと・しごと創生会議」に招かれて―

▶大賀 陸夫 氏 香川大学経済学部 教授

～移り変わる島四国へんろ～

▶多田 邦尚 氏 香川大学瀬戸内圏研究センター
センター長

～藻場・干潟における物質収支とその機能～

■コメンテーター／一井 眞比古 氏 (社会福祉法人恩賜財団済生会
香川県済生会支部長)

総合司会／本城 凡夫 (香川大学瀬戸内圏研究センター特任教授
瀬戸内圏研究センターゼネラル・マネージャー)



※タワー棟1階、ヨンデン
プラザ斜め前の、シース
ルーエレベーターで4階
までお越しください。降
りた正面が入口です。

参加申込書

【当日参加も可能です】

以下の欄に必要事項をご記入のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。
ご記入いただく個人情報は、センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させていただきます。

■ FAX : 087-832-1319

■ E-mail : tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			